

「Y-PORT 事業」を通じた海外ビジネス展開に向けた情報交換の場 『Y-PORT ワークショップ』を開催しました。

～ 先進的かつユニークな取組（金融機関の進める成長産業分野における取組、IoT、位置情報システム）と連携した新たな海外ビジネス展開の可能性を探る！ ～

新興国等における都市課題の解決支援と企業の海外展開の促進に向けて「第16回Y-PORTワークショップ」を開催しました。

今回のワークショップでは、今年6月に本市と連携協定を締結した三井住友銀行様より、横浜市との連携協定に基づく横浜市内企業との海外ビジネス展開に向けた取組について情報提供いただきました。また日本電気株式会社様から持続可能な街作りに向けたエコシステムについて、Pacific Spatial Solutions様から先進的なGISの活用について御紹介いただきました。さらに本市も協力しているJCM案件形成可能性調査で実施するバタムでのビジネスマッチング開催についても御紹介しました。名刺交換会では講演者・参加者間で活発なネットワーキング・情報交換が行われました。

1 ワークショップの概要

(1) 日 時：平成28年9月16日（金） 14:00～16:30

(2) 場 所：ワークピア横浜2階「おしどり」
(所在地：横浜市中区山下町2-4-1)

(3) 参加者数：49名

(4) 内 容：

・横浜市の公民連携による国際技術協力

横浜市国際局国際協力課国際技術協力担当係長 中村恭揚

・横浜市との連携協定に基づく横浜市内企業との海外ビジネス展開に向けて

株式会社三井住友銀行成長産業クラスター第一グループ（インフラ・水）部長代理 瀬口浩章氏

・持続可能な街作りに向けたNECの考えるエコシステム

日本電気株式会社グローバルSIサービス事業開発本部 本部長代理 吉田太輔氏

・CARTO Location Intelligence

Pacific Spatial Solutions 八十島裕氏

・バタム市における案件形成業務 プロジェクトマッピング活動のご紹介

日本工営株式会社コンサルタント海外事業本部環境事業部 環境技術部課長 石川賢氏

・名刺交換会

裏面あり

2 ワークショップの様子



<株式会社三井住友銀行 瀬口氏>



<日本電気株式会社 吉田氏>



<Pacific Spatial Solutions 八十島氏>



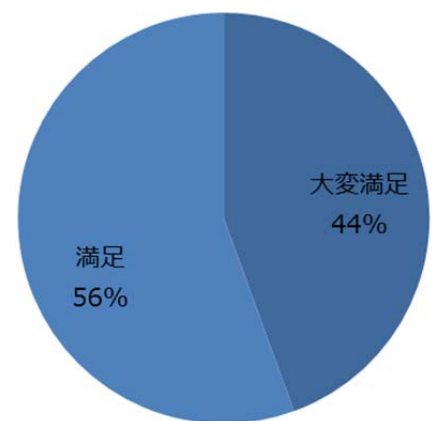
<会場全景>



<名刺交換会の様子>

3 アンケートでの主なご意見等

- ・海外展開に向けた他業種の方との交流というのは非常に貴重な機会だった。
- ・自社の取組との関わりは大きくない内容と考えていたが、実際に聞いてみて大いに刺激を受けた。
- ・海外での事業展開のヒントになるような事例・技術など、バリエーションに富んだ企画で勉強になった。
- ・各発表とも海外での具体的な事例で勉強になった。
- ・企業規模が中小なので、インフラ全てに対応することはできないが、今回発表があった企業等と連携して一部分を担うことは可能と感じた。
- ・このようなビジネスマッチングはぜひ継続してほしい。
- ・本日の参加企業が、その後東南アジアで事業を開始した場合、その経験談などを聞いてみたい。



参加者アンケート結果
(ワークショップ満足度 (N=18))

等のご意見をいただきました。

お問い合わせ先

横浜市国際局国際協力課 武藤、佐々井 TEL 045-671-4393